【地方自治体 幹部・防災担当職員向け　防災気象情報 利用法 講習のご案内】

避難勧告・避難指示

平成29年8月22日　10時～　大阪市内

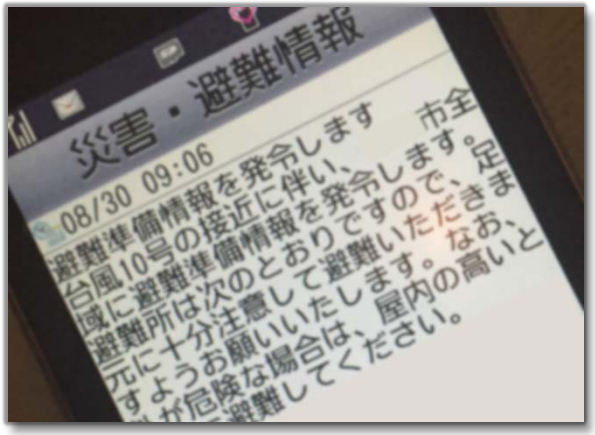
詳細は別紙のご案内でご確認ください

適切なタイミングで発表できますか？

気象台から発表される各種の**防災気象情報**。台風など災害時に十分に活用できているでしょうか？　災害の発生を見通して発表される警報・注意報などさまざまな防災気象情報の意味を知れば、**避難情報を発表する際の大きな根拠**になります。

災害が「**発生する前に**」適切に発表するために……。

年々進化する防災気象情報の意味や最新の利用法について、当研究所・理事の気象予報士・気象解説者（業務歴15年）が分かりやすく、**実践的に**レクチャーします。



2017年出水期には、**より詳細な防災気象情報**の運用が始まります。

市町村内の「**どこに**」避難情報を出すべきか、「**なにを**」用いて判断するか…。住民を守り、災害を迎え撃つための 効果的・具体的な情報利用法を解説し、明日からすぐに活用できるスキルを習得するお手伝いをします。

――――― 気象情報を活用して、あなたが守れる命があります。

【講習内容 概要】
防災気象情報の意味 および 避難情報発表を意識した利用法、気象庁防災情報提供システム（自治体設置）の効果的な利用法、タイムライン（防災行動計画）の解説　など（応相談）

お問合せ、お申し込みは　**一般社団法人ADI災害研究所**

Tel：06-6359-7711　Fax：06-6359-7722　Web：http://www.adi-saigaikenkyusyo.com/
E-mail：info@adi-saigaikenkyusyo.com
〒530-0015 大阪府大阪市北区中崎西1－8－24 アインズビル梅田807

Facebook
一般社団法人ADI災害研究所